



Yokohama Arts Foundation

55回目の「横浜市こどもの美術展」 子どもの絵画を大募集！全応募作品を展示します

「横浜市こどもの美術展」は、横浜市民ギャラリーが開館した翌年の1965年から続く子どものための展覧会です。今年は「夏」と「自由テーマ」の2部門で子どもたちが描いた絵画作品を募集し、夏休み期間中に応募作品を無審査ですべて展示します。横浜市在住・在学の小学生以下の子どもは、誰でも応募することができます。

会場では会期中、横浜市民ギャラリーの所蔵作品による「こどものためのコレクション展」や、子どもも大人も参加できる「みんなでつくるコーナー」など、様々な美術の楽しさを体験できる関連事業も開催します。

記者の皆様には、作品募集および展覧会広報のご協力、ご取材をお願いいたくご案内申し上げます。



以前の展覧会の様子 photo: Ken KATO

【展覧会概要】

タイトル：横浜市こどもの美術展2023

会 期：2023年7月21日（金）～7月30日（日） 10:00～17:00 会期中無休、10日間

会 場：横浜市民ギャラリー（横浜市西区宮崎町26-1）

入 場 料：無料

主 催：横浜市民ギャラリー（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／西田装美株式会社 共同事業体）

後 援：横浜市教育委員会

※新型コロナウイルス感染症等の拡大状況により中止または内容を変更する場合があります。作品応募や展覧会へご来場の際は、当館ホームページで最新情報をご確認ください。

【作品募集概要】

応募資格：横浜市在住・在学の小学生以下の児童・幼児（0～12歳）

募集作品：絵画（技法は自由）1人1点。四つ切サイズ画用紙（38×54cm）、縦横自由。

※これより小さいサイズの場合は四つ切の台紙に貼って提出。

テ ー マ：「夏」部門・「自由テーマ」部門のいずれかを選んで応募。

応募方法：受付期間に横浜市民ギャラリー4階アトリエまで持ち込み（出品無料）。

※応募には「作品カード」「出品申込用紙」の提出が必要。応募前にチラシまたはホームページで作品募集要項を必ずご確認ください。

受付期間：7月6日（木）～8日（土）10:30～16:00

返却期間：8月3日（木）～6日（日）10:30～17:30 ※来館引取りまたはゆうパック（着払）で送付。

参 加 賞：出品者全員に特製缶バッジをプレゼント。

【会期中の催し】

すべて無料

1. こどものためのコレクション展

「いろいろのいろいろ」

会期中毎日 10:00～17:00 会場 | 展示室 B1

横浜市民ギャラリーの所蔵作品による、子どもと大人と一緒に楽しむ小さな展覧会。みんなで話ししながら作品を見て、色のさまざまな魅力を発見してみよう！



昨年の「こどものためのコレクション展」の様子 photo: Ken KATO

2. みんなでつくるコーナー

「どんどんひろがる！あおいろのカベ」 **申込不要**

会期中毎日 10:15～16:45 会場 | 展示室 B1 ※子どもも大人も参加できます。

夏といえば空や海の青色！いろいろな青色の紙の中から好きなものをえらんで、展示室の壁をみんなで青く彩っていく参加型コーナーです。たくさんの青色の中には、プレワークショップで子どもたちがつくった紙も使用します。

3. プレワークショップ「すてきなあおいろの紙をつくろう」 **事前申込制**

6月25日（日） 13:30～15:00

対象 | 小学1～6年生 12名（抽選） 会場 | 4階アトリエ

申込締切 | 6月15日（木） ※申込方法など詳細はホームページをご覧ください。

空や海をイメージして、絵具でオリジナルの青色の紙をつくろう！完成した紙は、会期中「みんなでつくるコーナー：どんどんひろがる！あおいろのカベ」の素材として、来場者のみなさんが使用します。



みんなでつくるコーナー「どんどんひろがる！あおいろのカベ」イメージ



会期中はボランティアと学生インターンが子どもたちを迎えます
photo: Ken KATO

※ぜひ当事業のご取材、情報掲載をお願い申し上げます。

ご取材の際は事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

お問い合わせ先

横浜市民ギャラリー 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

館長 森井 健太郎 担当 河上 祐子 TEL : 045-315-2828